

付録3 新型コロナウイルス感染拡大の状況における大学の対応について（大阪大学）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄
「オンライン授業実践ガイド」として、オンライン授業の準備から実践、評価に至るまでの各種ガイドやポイントを集めたガイド等を作成し、公開した。

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

大学回答欄
1 年次生には、「阪大ウェルカムチャンネル」と称する、授業準備を主な目的とした動画コンテンツを提供動画コンテンツをオンラインで公開した。
2020年 6 月に、10日間に及ぶ新入生を対象とするオリエンテーション及び心身のケアサポート企画「ウェルカム！阪大」を実施した。
対面授業に不安を抱える学生について、対面授業の履修にあたり、正当な理由がある学生に対しては、履修上不利としないよう配慮を行うものとし、申請の窓口を設けた。
経済的な理由等でパソコン購入が困難な学生に対し、パソコン、モバイルルーターの無償貸与を行った。
以前まで対面で実施していたキャリア支援関係イベントのオンライン開催やオンデマンド配信を実施している。
対面のみで受け付けていた進路・就職相談のオンライン化を開始した。なお、一部対面での相談も可能としている。
新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変した世帯の学生に対して授業料免除を実施した（R2年度免除者数：のべ30名）。
附属図書館において、Webサイトに無償アクセス可能な電子資料ページの公開や、図書の宅配貸出サービス等を行った。
附属図書館 4 館では、大学院生のラーニング・サポーター（LS）による学習相談や講習会等をオンラインでも実施した。